

(有)田中モーター
TEL 0465-77-2244



やまきたまち 議会 だより

議会のおと



仕事も子育ても笑顔で奮闘 田中さんご一家
(関連記事は裏表紙に)

P4～7…令和5年度決算特別委員会
～あの事業の成果はどうだった～

P14…県外視察受け入れ元年!

P15…**特集** 町民 VOICE 第2弾

～聴かせて あなたの声～



議会ホームページは
こちらから

町のシンボルとなるか!?

令和6年第3回定例会を9月3日（火）～12日（木）で開催しました。

主な議題は令和5年度一般会計・特別会計決算、補正予算、契約案件等を審議し、全て原案のとおり認定及び可決しました。

◆決算特別委員会を開催しました。（4～7ページに掲載）

◆一般質問は5名の議員が登壇しました。（9～11ページに掲載）



この事業に注目

事業	内容	金額
山北駅駅舎活用事業	山北駅駅舎建て替えに伴い検討委員会立ち上げ	56万円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	予防接種委託料	1,005万円
児童館、児童遊園地維持管理事業	山北児童館の集会室床改修工事	79万円
観光施設維持管理事業	駅前臨時駐車場の修繕費	51万円
都市公園等維持管理事業	鉄道公園ウッドデッキ撤去費用等	195万円
公共施設整備基金積立金	今後の公共施設の整備として積み立て	3億円

令和6年第3回定例会

山北駅舎建て替えへ

《一般会計補正予算》

町民の声を検討委員会で

山北駅舎活用事業の詳細は。

どのような駅舎になるのか。

企画総務課長 令和5年

9月にJR東海から、令和9年度に山北駅舎の建て替えをしたいと申し入れがあった。

町内で検討委員会を立ち上げ、各種団体の意見を聞きながら、JR東海と令和7年度中に協議をしていく。

検討委員会の構成は。

企画総務課長 山北町連合自治会、商工会、観光協会、三業組合、議会など合計8名程で予定している。



JR 御殿場線下土狩駅舎全景

企画総務課長 建て替えは、トイレを撤去し、切符販売スペースは確保したいと聞いている。また、イメージとしては、JR御殿場線の下土狩駅舎に近いと説明があった。

ただトイレ等はないと不便なので、各種団体や町民の意見を伺い、鉄道の町にふさわしい駅舎となるよう来年度の協議に向けた。

新型コロナ定期接種ワクチン始まる

秋から始まる予防接種の詳細は。

保険健康課長 10月1日

から各医療機関で接種できるように準備を進めている。

接種費用総額1万5300円のうち、国からの補助額は65歳以上で8300円。

残りの7000円のうち3500円を町が負担し、自己負担額は3500円となる。

子ども議会の

声を形に

いつまで臨時？

都市公園費の工事請負費の詳細は。

都市整備課長 ぐみの木公園の河川沿い砂利道を歩いている方が多く、危険だという子ども議会からの提案があり、看板を4枚設置する。

その他、老朽化した鉄道公園ウッドデッキの撤去などである。

旧役場庁舎跡地の臨時駐車場は、常時駐車場にならないのか。

商工観光課長 駅前通りであり、非常に有効的な土地である。

今後の利活用が決まるまでは、臨時駐車場として利用していく。



こどもたちが安全に楽しく遊べる公園に

あの事業の成果は
どうだった

決算審査

令和 5 年度 一般会計・特別会計・水道事業会計歳出決算額

91 億 8322 万円

令和 5 年度の一般会計及び各特別会計・水道事業会計について、
9 月 9 日、10 日の決算特別委員会（府川輝夫委員長）で審議した。
主な質疑は以下のとおり。



詳細質疑は上記 QR コードから

《一般会計》

町の将来に向けてしっかりと

財政力指数、経常収支比率、将来負担比率のそれぞれの推移は、また、令和 5 年度の施策の成果は。

（※1）財政力指数とは 地方公共団体の財政力を示す指数で、数値が高いほど、財源に余裕があるといえる。

（※2）経常収支比率とは 毎年度経常的な収入と人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）の占める割合のこと。数値が低いほど財政構造の弾力性が高い。

（※3）将来負担比率とは 地方公共団体の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率のこと。

（※4）基準財政需要額とは 地方団体の財政需要を合理的に測定するために、当該団体について地方交付税法第11条の規定により算定した額のこと。

財務課長 財政力指数（※1）は低下傾向だが、普通交付税でカバーされるため、大きな影響はない。経常収支比率（※2）は、近年安定しているが、引き続き経費削減に努めていく。

将来負担比率（※3）は、基金積立等による減少傾向を維持し、今後の施設更新に備えたいと考えている。

町長 基準財政需要額（※4）が増えず、税収減で、交付金に頼らざるを得ない状況ではあるが、必要な事業が実施できたことが成果であると考えている。

町税徴収の

取り組みを

町税収入が減り続ける中、滞納額を減らし、しっかりと徴収する努力が必要では。

町民税務課長 現在徴収業務は職員 2 名で担当している。

また、県の実地支援制度を活用し、月 1 回程度、県の職員からアドバイスを受けている状況である。

山北木材の

活用に向けて

森林環境譲与税の内容と今後の活用は。

農林課長 新生児には離乳食スプーンを配布し、園児たちには、シイタケの菌打ち体験を今年も実施した。

川村小学校では学習机の天板を山北産のヒノキで製作し、山北中学校にはタブレットの収納棚などを設置した。

さらに、川崎交流などでも活用できる体験林を共和地区に整備している。



山北木材を活用し、体験や学習机の天板に



森林整備と鳥獣害対策

水源の森林づくり協力協約推進事業の内容と、将来につながる災害に強い森林整備は。

農林課長 森林整備を行っている団体等に、間伐や作業路の森林整備にかかる経費の補助を行っている。

また、土留柵、丸太柵、丸太筋工等も場所によっては整備を行っている。今後も、災害に対する整備への補助も行っていくきたい。

令和5年度にスタートしたジビエ処理加工施設の実績と評価は。

農林課長 令和5年度は13頭を持ち込んだ。受け入れ側も初年度で慣れない点が多く、なかなか難しかった。

また、販路の拡大に関して、令和5年度は三業組合とジビエの試食会を開催した。

令和6年度には、飲食店がお試してジビエを利用できるような制度を実施している。

まず町の方で販路の拡大の手伝いをしながら、駆除の推進、または処理施設の稼働率のアップを狙う形で進めている。

脱炭素社会

に向けて

再生可能エネルギー導入推進事業の内容及び今後の事業展開は。また、脱炭素や再生可能エネルギーなどの取り組み状況は。

環境課長 国庫補助を活用し、町内の二酸化炭素排出量の状況やカーボンニュートラルに向けて調査を実施した。

現在、山北町環境基本計画の改定作業を行っている。

また、民設民営の小水力発電施設をパークゴルフ場敷地内に設置することと進めている。

今後も、民間活力を導入しながら検討していきたい。

スケートパークから金メダリストを

スケートパークの利用状況や安全管理は。また、施設拡充等の検討や、各種イベントにも活用しては。

都市整備課長 町内外を問わず、小学生から大人まで幅広い年代の方に利用されている。防犯カメラの設置など安全管理に努めている。いろいろな意見を参考に、各種イベントなどを実施していきたい。



こどもたちにも人気のスケートパーク

大丈夫？

ふるさと応援寄付金

ふるさと応援寄付金の減額の理由は。また、返礼品の開発などを行っているのか。

商工観光課長 令和5年10月の制度改正が大きな理由と考える。

町では通常、年末にかけて寄附が一番多くなるが、昨年度は駆け込み需要のため、9月の収入が通常より多かった。

結果的に、その段階で町の主力商品である「おせち」が出せなかったのが、減額要因だと考えている。

また、返礼品については、今あるものの幅を広げていくという考えで事業を展開している。

移住定住施策拡大で

魅力あふれるまちに

結婚新生活支援事業の成果と、移住定住に向けた取り組みは。

東山北1000まちづくり基本計画の実績と今後の展開は。

定住対策課長 令和5年度の婚姻届の提出は7件だったが、本事業の対象者は1件であった。

制度利用に関して条件も厳しく利用しにくい状況であるため、今後は、若者子育て世帯に絞らず、色々な移住定住施策を検討していきたい。

定住対策課長 水上地区土地利用計画に基づいて住宅等を建設していくことで進めている。

令和5年度は民間事業者が、住宅開発にあたりニーズ調査等を実施した。今後、調査結果を受けて、地権者等と協議を進め速やかに取り組めるよう事業を進めていきたい。



みずかみテラスで実施した交流会

施設管理と

大規模修繕

健康福祉センター施設の実績とこれからの展開は。

保険健康課長 令和4年度に比べ利用者は120%、利用料は96%となった。

さくらの湯の料金改定の効果が出始めており、今後収入アップにつながると考える。

経年劣化による大規模修繕について、収支バランスを踏まえどう考えているのか。

保険健康課長 町負担は毎年1000万円以上もあり、収入を増やしていく必要がある。

大規模修繕については、効率よく優先順位をつけて予備的に修繕していくことも現在検討を進めている。

子どもたちの将来を見据えたまちづくり

中学校部活動の地域移行の進捗状況は。

スクールバス運行事業の実績と将来像は。

こども教育課長 幼・小・中学校それぞれの閉校・閉園に伴って運行しており、令和5年度は国から約179万円の補助を受けている。

国庫補助は令和7年度で終了するが、新たな財源確保は検討したい。

副町長 スクールバスだけでなく、高齢者から子どもまで公共交通計画の中で、どう活用していくか、いろいろな方策を考えていきたい。

こども教育課長 地域関係団体の代表、学校関係の代表、保護者の代表など、計10名の構成メンバーで令和5年度に協議会を3回開催した。

まだ方針が決定というところまでには至っていないが、令和7年度の一部移行に向けて協議を行っていく。

生涯学習課長 木材調達調整会議を複数開催し協力をいただいた。

今後は「山北モデル」としてPRしていくことで、町産材の利用促進につながることを期待している。

工事の進捗状況等も含め、町ホームページやSNSで積極的に発信していきたい。



体育施設建築に使う山北町産木材



伝統文化が息づくまちへ

「山北のお峰入り」の
公開事業の実績と今後
の取り組みは。

生涯学習課長 チケット購入者へのアンケート結果では、初めて観る方が全体の76%という結果からも多くの方々にお峰入りの素晴らしさや歴史的価値が伝わったと考えている。

次回の公演は令和10年度を予定している。

今後も継承していくために、町や保存会が行う事業の予算化も含めて検討していきたい。

《特別会計》

どうなる？

国民健康保険事業

一般会計からの繰入れ4000万円と、県から2000万円の借入れをしているが、今後の国民健康保険財政運営についてどのようなとらえているのか。

保険健康課長 非常に厳しいと認識している。

今後、税収を増やすための必要性和一般会計からの繰入れや県からの借入れ、あるいは令和7年度予算からの繰上充用のいずれかの検討を進めていく。



不納欠損や収入未済額が生じている。専門知識を備えた人材の配置が必要と考えるが。

町長 専門知識を持つ職員を雇用することには難しさがある。

各所属で滞納を減らすために取り組んでおり、経験のあるベテラン職員と中堅職員を組み合わせながら職員配置を考えていく。

安定した水道事業へ

給水原価が前年度対比で約6円増加し、経営的に圧迫している。計画的に施設の更新や維持管理ができているのか。また、料金の見直しなど、今後の考えは。

上下水道課長 給水原価が増加した一番の要因は、アセットマネジメント計画（※1）を委託により策定したため。

試算では、3年後に27%程度料金を上げないと厳しい状況が見えてくる。

今後、施設更新はどの水道事業体でも抱えている問題で、料金に直接影響してくると思っている。

（※1）アセットマネジメント計画とは

- ① 必要情報の整備
 - ② ミクロマネジメント（水道施設を対象とした日常的な資産管理）の実施
 - ③ マクロマネジメント（水道施設全体を対象とした資産管理）の実施
 - ④ 更新需要・財政収支見通しの活用
- の4つの要素で構成される計画のこと。
- 今回の計画では、マクロマネジメントを実施し、中長期的な観点から「更新需要・財政収支見通し」について検討。



議案等審議の結果

第3回 定例会（9月3日～12日）

件名	審議結果	件名	審議結果
令和5年度一般会計歳入歳出決算認定 【歳入決算】57億8475万円 【歳出決算】55億7810万円 【余剰金】2億665万円	認定	令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 【歳入】前年度繰越金の確定、656万円の増額 【総額】2億4309万円	可決
令和5年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定 【歳入決算】13億9989万円 【歳出決算】13億9671万円 【余剰金】318万円	認定	令和6年度町設置型浄化槽事業特別会計補正予算（第1号） 【歳入】前年度繰越金の確定、217万円の減額 【総額】1317万円	可決
令和5年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定 【歳入決算】2億935万円 【歳出決算】2億279万円 【余剰金】656万円	認定	令和6年度山北財産区特別会計補正予算（第1号） 【歳入】前年度繰越金の確定、84万円の増額 【総額】315万円	可決
令和5年度町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定 【歳入決算】4億2652万円 【歳出決算】3億8086万円 【余剰金】4566万円	認定	令和6年度共和財産区特別会計補正予算（第1号） 【歳入】前年度繰越金の確定、842万円の増額 【総額】3942万円	可決
令和5年度町設置型浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定 【歳入決算】2232万円 【歳出決算】1475万円 【余剰金】757万円	認定	令和6年度町三保財産区特別会計補正予算（第1号） 【歳入】前年度繰越金の確定、65万円の増額 【総額】640万円	可決
令和5年度山北財産区特別会計歳入歳出決算認定 【歳入決算】641万円 【歳出決算】478万円 【余剰金】163万円	認定	令和6年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 【歳入】前年度繰越金の確定、3070万円の増額 【総額】12億8411万円	可決
令和5年度共和財産区特別会計歳入歳出決算認定 【歳入決算】4964万円 【歳出決算】3723万円 【余剰金】1241万円	認定	令和6年度町商品券特別会計補正予算（第1号） 【歳入】前年度繰越金の確定、1万円の増額 【総額】915万円	可決
令和5年度三保財産区特別会計歳入歳出決算認定 【歳入決算】727万円 【歳出決算】581万円 【余剰金】146万円	認定	令和6年度町宮田屋敷住宅外装改修工事請負契約の締結 【契約金額】5379万円 【契約先】（有）山崎建設	可決
令和5年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定 【歳入決算】13億423万円 【歳出決算】12億8700万円 【余剰金】1723万円	認定	町道路線の廃止（町道121号原耕地7号線） 町道原耕地7号線の終点変更に伴い、同路線の廃止	可決
令和5年度商品券特別会計歳入歳出決算認定 【歳入決算】788万円 【歳出決算】443万円 【余剰金】345万円	認定	町道路線の認定（町道121号原耕地7号線外1路線） 町道原耕地7号線の終点変更及び新規路線開設に伴う町道認定	可決
令和5年度水道事業会計利益の処分及び決算の認定 【収益的収益】収入1億8784万円、支出1億8264万円で、520万円の純利益が生じた 【資本的収入】収入2072万円、支出7510万で、5438万円の不足が生じ、当年度分消費税及び当年度分損益勘定留保資金等で補てんした	可決・認定	教育委員会委員の任命 委員の任期満了に伴い、任命するもの 「野地泰次」氏	同意
令和6年度一般会計補正予算（第3号） 【歳入】普通交付税の確定による地方交付税確定など5億2267万円の増額 【歳出】児童手当制度一部改定に伴う経費や山北駅舎活用事業の増額など 【総額】61億3530万円	可決	令和5年度の健全化判断比率及び資金不足比率の報告 健全化判断比率及び資金不足比率を報告するもの	報告のみ
令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） 【歳入】前年度繰越金の確定、318万円の増額 【総額】14億490万円	可決		

答 各種イベントの開催をとおし、賑わいの創出、町の活性化に取り組んでいる。

今後、第6次総合計画前期基本計画に位置付けた施策に取り組み、山北駅周辺の商業振興方策の検討や山北駅周辺の活性化につながる施策に取り組んでいく。

Q 山北駅周辺を活性化させるような計画を策定する予定は。

問 山北駅周辺の活性化を

答 活性化につながる施策に取り組んでいく



1 番 和田 成功 議員

答 延伸工事にあたっては、プラットホーム及び経年により劣化した機関車上屋の新設、ウッドデッキの撤去などを予定しており、多額の費用が見込まれる。

現在、工事の実施に向け、交付金や民間資金の活用等、資金調達についての検討を進めている。財源の確保が厳しいが、引き続き実現に向けた検討・調整を進めていく。

Q D5270の軌道延伸計画の進捗状況は。



動画はこちら

答 実施場所や回数など、参加者やボランティアの意見も聞きながら改善できるように検討したい。

Q 認知症カフェを増やし、今まで以上に利用しやすくしては。

答 令和5年度では25件で、総合的な支援ができるよう丁寧な傾聴し対応している。

Q 認知症に関する相談件数と取組みは。

問 協働で支え合える地域づくりを

答 関係機関と連携を図り総合的な支援を行っていく

答 令和5年度はボランティア連絡協議会会員に実施した。研修より活動していただくことが重要と考え、今後は活動の場を広げられるよう支援していく。

Q 認知症ステップアップ研修の現状と進捗状況は。

答 本事業に特化せず地域包括支援センターが受け皿となることで、普及や啓発へつなげている。

Q 認知症初期集中支援事業ではどのような普及や啓発をしているのか。



4 番 高橋 純子 議員

※重層的支援体制整備事業とは
ひとつの支援機関だけでは解決に導くことが難しい複雑で、複合的な課題を持つ方（家庭）をサポートするための体制をつくる事業



「認知症ガイドブック」と認知症サポーターの証「オレンジリング」

答 人員の確保と育成が課題ではあるが、包括的な相談支援体制は構築されている。

Q 重層的支援体制整備事業についての課題と効果は。



動画はこちら

問 地域の実状にあった 介護サービスを

答 元気な高齢者に支え側
として活躍してもらう

Q 高齢化率が43%の
本町で、生活支援・介
護予防サービスの基本
的な考え方は。

答 現在当町の介護認定
率は約2割である。
元気な高齢者が支える
側として活躍できるよう
支援していきたい。

Q ヘルパーが来てくれ
ないため将来に不安があ
ると、町民の声がある。
第9期高齢者福祉計
画・介護保険事業計画
でも課題としているが
対応は。

答 町内にヘルパーの事
業所がないため、サービ
ス提供地域外となり三保
共和等には、ヘルパーが
来てもらえていない。
家事援助は研修を受け
れば誰でもできるので、
元気な高齢者が活躍する
場として支援していきたい。



5番 瀬戸 恵津子 議員



動画はこちら

Q 介護報酬の加算等
特例措置が今後考えら
れると計画にも記され
ているが、次期計画まで
に国に要望できるのか。

答 報酬単価の上乗せを
国に要望することはでき
るが、介護保険料が上げ
る懸念がある。
根本的には、報酬より
もヘルパーのなり手不足
が大きな要因だと考えて
いる。

問 未来を見据えた連携を

答 双方のメリットを考え
ながら進めて行きたい

Q 水源地交流を行っ
ている川崎市と今後「川
崎市民の森」構想のよ
うな連携をしていく考
えは。

答 ハードルは高いと思
うが、「川崎市民の森」な
ど、連携について話して
みようと思う。
また、品川区とは「森
の学校」のようなものを
誘致する事も考えている。

Q スマートICを効
果的に活用するような
企業誘致をどう考えて
いるか。

答 町だけでは解決でき
ないと考えている。
行政だけの取組みで発
展した自治体は無いので、
民間企業が山北町で新た
に事業を進めていきたく
いと思えるような魅力ある
町づくりをしていきたい。



2番 池谷 仁宏 議員

Q 災害時における
様々な事業者との連携
は怎么样了っているのか。

答 既に、40もの企業や
団体と応援協定を締結し
ており、新たな企業とも
協議を進めている。



動画はこちら



共和地域で実施した川崎交流

問 人口減少課題の 解決に向けた取り組みは

答 移住・定住を促進し
出産・子育てを全庁的に
応援する



6番 大野 徹也 議員



動画はこちら

Q 次期定住総合対策
事業の施策方針は。

答 第6次総合計画の重
点プロジェクトに定めら
れた関係人口・定住人口
拡大プロジェクトの実現
に向け、施策方針を決定
する。

Q 県西活性化プロ
ジェクトによる支援や、
地域・関係団体などの
連携は。

答 「西湘足柄移住コン
シェルジュ」が相談対応
や現地案内をしている。
また、宿泊型移住ツア
ーや、移住プロモーション
PR動画を行ってもらっ

Q 空き家バンク事業
の拡充で、民間団体と
の連携は。

答 全国的に物件情報を
掲載する民間事業者との
連携や、金融機関などと
の協定で住宅ローン負担
を軽減し、空き家物件の
利活用を促進する。

各町内団体との連携や
「やまきた定住協力隊」と
連携し「空き家見学ツ
アー」などで定住促進を
図っている。

》 研修会レポート

令和6年度町村議会広報研修会

令和6年9月25日(水) 13:00～16:40
会場：ニッショーホール

「読まれる議会広報紙の作り方」

講師：元小美玉市行政職員 中本 正樹氏 他2名



誰かに話したくなる…そんな広報紙が作れるように

「更なるスキルアップを目指して」

『広報紙とは、認知されて終わりではダメ。読者の心を動かし、行動に移す＝「行動変容」が最も重要。』というワードには広報紙作成に携わる者として、改めて身の引き締まる研修となりました。

具体的には町民が広報紙を開き、「この議員が面白そうだから議会傍聴に行ってみよう!」とか「次のおしゃべりCafeに友達連れて行ってみない?」とか…

私たちの作成する「議会のおと」が町民生活のひとつのキッカケにつながれば最高(最幸)です。

また『議会広報と行政広報の越境も必要』という視点は、これまで考えもしなかったことで今後、行政職員との合同研修や意見交換なども必要なのかもしれません。

今回の研修を通じて、もっと読まれる広報紙作りに、引き続き努めてまいります。

(記) 児玉 洋一

No.218 議会のおと 広報モニターアンケート

11名の議会広報モニターの皆様から、前号のアンケートに回答していただきました。
毎回沢山のご意見、ご指摘等アイデアをいただき、すぐ取り入れられるものは早速編集に活かしております。
すべてのご意見を載せられず残念ですが、一部をご紹介します。

“みなさんの声で
議会のおとが
もっと身近に”

多様な声がつくる議会だより

モニターの方の声を聴き、住民が何に興味があるのか、何を求めているのか、議会だよりにより活かし、より住みよい町にしていきたいと考えています。

～表紙・裏表紙について～

牛 を含めた家族写真、良いと思
います。

観 光牧場で無いとの注意書き、
あつて良かったです。

表 紙は以前から紹介してほしい
方だったので良かったです。

～議会って何だろうページ～

小 学生を対象にしていれば
これで良いと思います。

ス ケートパークを例にして、
議会について理解でき
よかったです。

自 主的な活動もあることを
表記したらどうでしょ
う？ 顔の見えない議員もい
らっしゃるような気がします。

町 民への議会活動内容のP
Rとなっている。



※全集計結果はホームページに
掲載しています。

スマホのカメラで読み取
ると紙面等を見ることが
できます。



～その他のご意見～

D X推進で明るい町づく
り、住民の利便性向上に
努めてください。

あ まりなじみのない「DX」
というワードが多く、い
まいち理解できない。

質 問に対しての回答が「
を確認し検討して行く。」
というばかりで、読んでい
てどんどん冷めていく。

表 紙と裏表紙がカラー、中が
黒と緑で読みやすいと思
います。

字 が読みやすく、QRコー
ドの説明があるのも良い。



今回は山北地区で「おしゃべりカフェ」を開催しました。

8月の猛暑の中でしたが、お子様を含む多くの方にご参加いただき、山北駅舎建て替えに関する思いなど、熱いお話を伺いました。



8/20 山北地区 ふるさと交流センター

出席議員：児玉、遠藤、瀬戸(伸)、瀬戸(恵)、熊澤、和田

- ◆ 山北駅舎建て替えに関して、検討委員会が発足されると思うが、町の考えをしっかりとまとめ JR 東海に強く要望してほしい。
- ◆ 山北駅舎は、ふるさと交流センターと接続したかどうか。トイレもエレベーターもある。
- ◆ 駅前に、新しい体育館代替施設や駅舎建替えなど、単体施設の建設だけではなく、商店街を含めた周遊性のある計画をしていくべき。
- ◆ 近年の豪雨災害が心配。ハザードマップは常に最新版に更新し、町民に共有してほしい。
- ◆ デマンドバスを導入するなら、山間部だけでなく町内全域で考えていくべき。

次回開催 **平山地区**
場所：未定
日時：12月20日(金)

当日の様子などを記載したおしゃべり Cafe 通信はホームページでご覧いただけます。



県外視察 受け入れ元年!



全国町村議会議長会から
表彰された石田議長と
児玉広報広聴委員長



令和5年度、これまでの議会
改革や広報広聴活動の取組みな
どが評価され、全国町村議会か
ら表彰されました。

その結果、今年度から他議会
の県外視察受け入れが一気に増
え、今では毎月1度は山北町議
会の取組みを紹介させていただ
いています。

こうした他議会からの視察を
通じ、議員間交流はもちろん、
双方の議会活動や自治体の取組
みなどの情報交換ができる有意
義な時間になります。

今後も、見られる議会を意識
して、議会力向上に努めてまい
ります。



8/5 宮城県南三陸町議会
みなみさんりく



7/19 埼玉県埼玉町議会議長会
さいかつ



10/2 福島県大玉村議会
おおたま

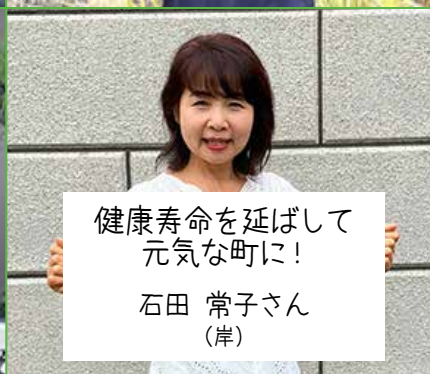
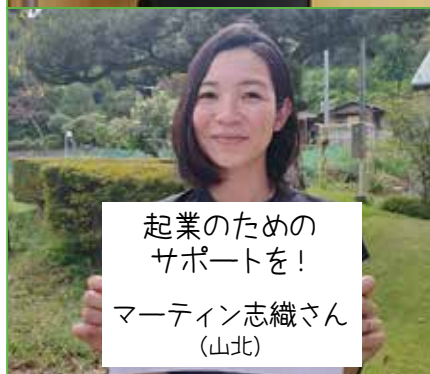
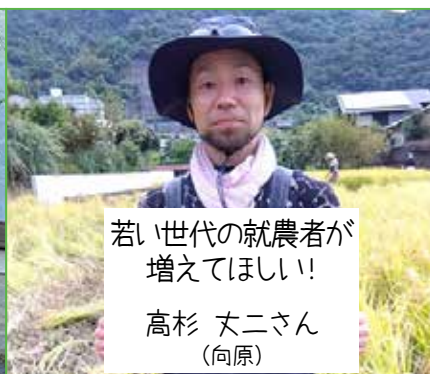
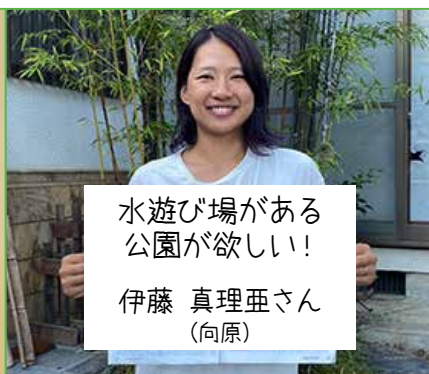
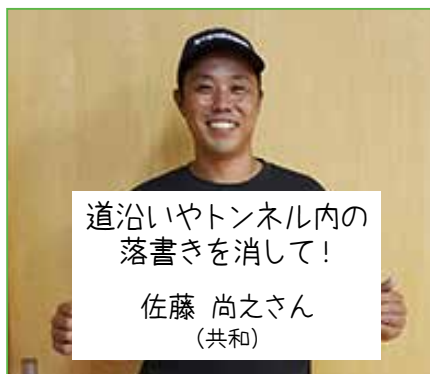


9/26 福岡県新宮町議会
しんぐう



このあとの予定

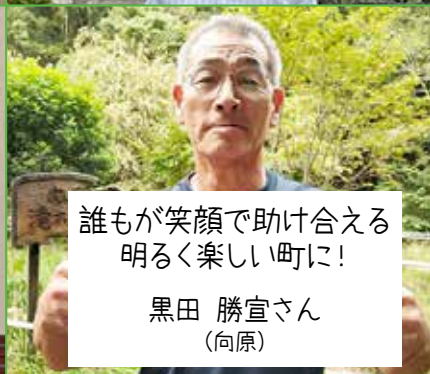
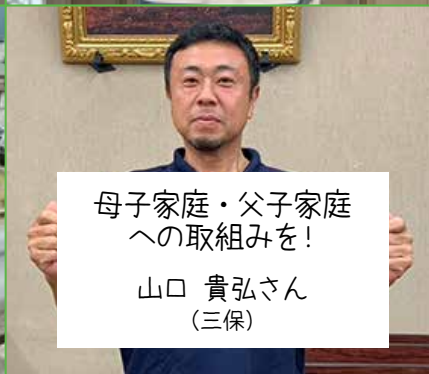
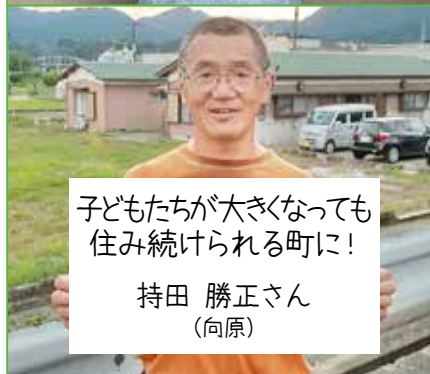
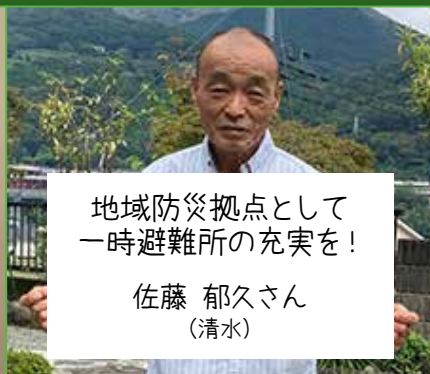
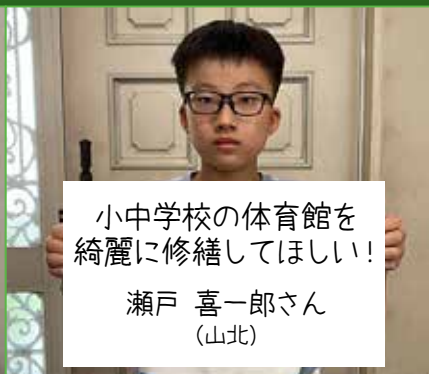
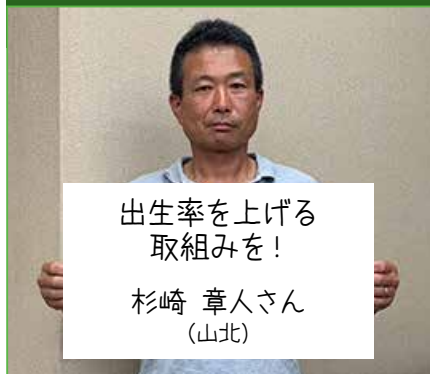
- 10/21 北海道雨竜町議会
うりゆう
- 11/1 福岡県粕屋町議会
かすや
- 1/29 千葉県長良町議会
ながら
- 2/12 福島県猪苗代町議会
いなわしろ
- 2/18 兵庫県播磨町議会
はりま



聴かせて あなたの 声 町民VOICE

【テーマ】山北町にのぞむこと

第2弾



活きいきひろば

仕事も子育ても笑顔で奮闘

清水地区在住 田中 博子さん
（たなか ひろこ）



私の祖父で社長はもうすぐ80歳！現役で仕事をこなす姿には尊敬の念を抱きます。

息子は生後間もない頃から会社だったので、家と勘違いするほど会社が大好きです。保育園から帰宅すると、真っ先に会社に向かい、自転車に乗って「ただいまー」と走り回っています。私が子育てしながら仕事ができるのは、家族の理解だけではなく、従業員やお客様、地域の方々が温かく見守ってくださるおかげです。

現在では、保険代理店として各種保険の取扱いや、レンタカー事業もを行っています。

私たちはこれから先、生業を通じて何ができるのだろうか？必要とされることは何だろうか？毎日模索しています。

しかし何より大切なことは、事業を通じ山北町で暮らす皆様のお役に立つことだと思っています。

お車のことで、分からないことがありましたらお気軽にご相談ください。



議会をより身近に感じてもらえるように、アフターコロナを生き抜く町内事業者や様々な活動をされている方の家族写真を表紙のテーマとしています。



議会の傍聴においでください

第4回定例会(予定)

12月5日(木)～

庁舎内テレビでも放映しています

お問い合わせ

議会事務局

75-3653

町議会

YouTube チャンネル

一般質問などの動画を配信していますので、チャンネル登録をお願いします



富田 陽子
高橋 純子
和田 成功
池谷 仁宏
児玉 洋一

編集メンバー

編集委員の

つぶやき



猛暑だったこの夏も懐かしく、ここ丹沢湖周辺の山々は秋の装いになりつつあります。

11月16日(土)には、昨年から会場が変更になり新たな景色で再開した「西丹沢もみじ祭り」、翌週には「丹沢湖マラソン大会」を控え、多くのお客さまをこの地域へお迎えすることになります。

議員にならせていただいてから同時に始めた宿泊業も10年になります。紅葉のトップシーズンを迎え、わが町自慢の中川温泉でお待ちしております。

(記) 児玉 洋一